

# ニューノーマル時代のオリンピック、 スポーツ健康まちづくりを考える

2021年7月23日から8月8日まで東京オリンピック、8月24日から9月5日まで東京パラリンピックが行われる予定である。新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延を受けて、史上初めて1年延期しての開催となる。人々の大きな努力と費用をかけて行われることとなるが、改めてオリンピック・パラリンピックの経緯と東京大会の意義を確認してみたい。一方、オリンピックとパラリンピックは一過性のイベントという捉え方もできる。重要なのは、スポーツや健康づくり活動をニューノーマル時代の日常生活や青少年の教育等に定着していくことである。滋賀県では2025年に国民スポーツ大会、障がい者スポーツ大会も行われ、各地でスポーツ施設の整備も進んでいる。今後どのようにスポーツ健康まちづくりを推進していくべきか考えていきたい。

自治体、外郭団体の職員の方々、議員、NPO、企業職員、その他関心ある皆様のご参加をお待ちしています。なお、教室とZoomでのオンライン講義との併用で開催します。

## スケジュール： 各回 18:20～20:00

2021年4月23日（金）「オリンピック、パラリンピックの歴史と2020東京大会の意義」（仮）

2021年5月28日（金）「企業によるスポーツ振興の意義と課題」（仮）

ゲストスピーカー：びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部教授 石井 智

2021年6月18日（金）「学校スポーツはいかにあるべきか」（仮）

ゲストスピーカー：滋賀大学教職大学院教授 辻 延浩

2021年7月30日（金）「生涯スポーツの意義と進め方」（仮）

ゲストスピーカー：びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部准教授 佐藤 馨

2021年8月27日（金）「ワールドマスターズゲーム関西の意義とスポーツ健康まちづくりへの展望」（仮）

ゲストスピーカー：（公財）ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会

2021年9月24日（金）「オリンピックのレガシーをいかにニューノーマル時代のスポーツ健康まちづくりにつなげるか」

ゲストスピーカー：（公財）笹川スポーツ財団 シニア政策アナリスト 澁谷 茂樹

\*日程、ゲストスピーカーは変更する可能性があります。

場 所 滋賀大学大津サテライトプラザ（JR大津駅前日本生命ビル4F）、オンライン（Zoom）

定 員 30名

主査 石井 良一（滋賀大学 経済学部名誉教授）

早稲田大学大学院工学修士、ペンシルバニア大学大学院博士課程修了、Ph.D.、技術士（都市及び地方計画）、農業経営アドバイザー。野村総合研究所、滋賀大学産学公連携推進機構教授を経て、現在、野村アグリプランニング&アドバイザー（株）シニアフェロー。主な共著書として、「自治体の事業仕分け」、「パブリックサポートサービス市場ナビゲーター」、「アフターコロナの都市計画」。2003年4月から「滋賀大学公共経営イブニングスクール」を主宰。

副査 提中 富和（滋賀大学 産学公連携推進機構プロジェクトアドバイザー）

受講料 3,000円 \*受講許可後、請求書を送付します。後日指定する期限内に納付をお願いします。

## 成績評価

成績は、出席（7割以上を評価）、最終レポート、授業への参画で評価します。一定程度以上の成績を得たものについては、修了証書を発行します。

## 受講申込

締切日： 4月16日（金） \*但し、先着順で定員（30名）になり次第締め切ります。

宛 先： 滋賀大学産学公連携推進課 担当：畑中 TEL：0749-27-1141

裏面申込書をご記入の上 FAX、もしくは申込事項をご記入の上 E-mail で、お申し込みください。

FAX：0749-27-1431 E-mail：icr@shiga-u.ac.jp

# FAX 送信票

FAX: 0749-27-1431

## 2021 年度前期 滋賀大学公共経営イブニングスクール申込書

(フリガナ) 氏名		性別		年齢	

事業所名・ 団体名		所属部署	
		役職名	

連絡先住所 (請求書送付宛先)	〒		
--------------------	---	--	--

電話番号		E-mail	
------	--	--------	--